

仕 様 書

- | | | | |
|---|------|---|-----|
| 1 | 件名 | 三浦市立病院パススルー冷蔵庫 | |
| 2 | 場所 | 三浦市岬陽町4-33 三浦市立病院 | |
| 3 | 目的 | 栄養科の調理材料の保管に使用するため。 | |
| 4 | 仕様 | 三浦市立病院パススルー冷蔵庫 | 1 式 |
| | | (内訳) | |
| | | パススルー冷蔵庫 | 1 台 |
| | | 機器運送費 | 1 式 |
| | | 既存品撤去処分費 | 1 式 |
| | | 搬入据付作業費 | 1 式 |
| | | 現場諸経費 | 1 式 |
| 5 | 履行期限 | 令和7年11月28日 | |
| 6 | その他 | (1) 仕様書の詳細は別紙「三浦市立病院パススルー冷蔵庫仕様明細」参照。
(2) 納入品については、新造、未使用品であること。
(3) 納入後においても機械に必要な消耗品及び故障時に対して物品の
安定供給が確保されていること。
(4) 落札者は納入物品の全体像、メーカー及び製造番号(シリアルナンバー
等)が分かる写真を納品後にデータで提出すること。
(5) 本件は、既存品1台を撤去し、1台を購入するものとする。 | |

【三浦市立病院パススルー冷蔵庫仕様明細】

1		本件調達物品に係る性能・機能等の必要条件
1 - 1		外形寸法は奥行850mm×幅1500mm×高さ1910mm以内とし、パススルー仕様であること。 (機器高さは2100mmまでの可変できる仕様であること。)
1 - 2		電源は単相100Vかつ、L形プラグ形状であること。
1 - 3		消費電力は環境を考慮し冷却時0.431kW以下であること。
1 - 4		容量は保存業務を考慮し、定格内容積は1431L以上とすること。
1 - 5		国産かつ、インバータ圧縮機を搭載していること。
1 - 6		冷却能力を考慮し、冷媒は自然冷媒のR290とすること。
1 - 7		庫内底面コーナーアール加工により汚れを拭き取りやすい構造であること。
1 - 8		ドアパッキンははめ込み式とし交換が容易にできる構造であること。
1 - 9		設置後の高さが1950mmを超える際はアジャスト脚先を2カ所以上フランジレッグを使用すること。
1 - 10		扉は衛生面を考慮し、多層クリアコートステンレス鋼板とする。
1 - 11		棚は4枚（棚網6枚＋スノコ2枚）とする。
1 - 12		庫内温度表示はマイコン制御（デジタル温度表示）で、-6～12℃で調節可能であること。
1 - 13		安全面を考慮し、アース線による電気回路保護を有していること。
1 - 14		安全面を考慮し、ケースサーモによる圧縮機停止（自然復帰）による冷却回路保護を有していること。
1 - 15		ランプ点灯等にて故障時等の異常検知できる機能を有していること。
1 - 16		参考型式はホンザキ(株)製HR-150B-4D4D-SAとする。
2		設置、搬入及び搬出条件
2 - 1		本更新作業には機器更新に伴う既存品「三洋電機(株)製SRR-EVP1581」1台の撤去廃棄処分を含むこと。
2 - 2		本更新作業には機器搬入据付、電源接続、試運転調整作業を含むこと。
2 - 3		作業日程については、病院担当者と十分協議すること。 なお、本更新に係る作業時間は調理場の休憩時間である12時15分から14時までを基本とするが、時間内の作業が困難な場合は病院担当者と協議し、病院運営に支障がないように調整すること。
3 - 4		設置後に転倒等がないように設置すること。
4 - 5		幕板は再利用とし、調整が必要となった場合は受注者の責任において加工等を行うこと。
2 - 6		事前に搬入経路を確認し、搬入時は適宜通路床に養生を敷くこと。
2 - 7		機器は更新作業を行った後の業務開始時には使用できる状態にし、取り扱い説明を十分に行うものとする。
2 - 8		本機器の設置場所は本院職員の指定した場所に設置すること。
2 - 9		既存機器や廃材などの撤去及び搬出は落札業者の負担にて行うこと。
2 - 10		設置にあたっては本院の設置条件に照らし合わせて、電気（分電盤）容量、建築基準、消防法等関連法規に抵触しないよう予め確認し、対策を講ずること。
2 - 11		器物及び建築物を破損した場合、落札業者の負担にて原状回復を行うこと。
2 - 12		仕様書に定めない事項について疑義が生じた時は、双方協議のうえ定める。

三浦市立病院 厨房図

